

北方領土を考える 県民のつどい

返還へ 世代を越えて つなぐ声

平成30年度 北方領土に関する標語・キャッチコピー最優秀作品

平成31年

2月

6日
水開催

時間 13:30～15:30 (13:00 開場)

場所 福井県国際交流会館
地下1階 多目的ホール
〈福井市宝永3丁目1-1〉

入場
無料

講演会

ロシアの現状と 日口平和条約の課題

北方領土問題の解決に向け新たに動き出した、日口間の交渉の状況について解説していただきます。

講師

しもとまいのぶお
下斗米 伸夫氏 (法政大学法学部 教授)

1948年北海道札幌市出身
東京大学大学院法学政治学研究科博士課程修了
朝日新聞客員論説委員、日本国際政治学会理事長などを歴任
04年～06年日露賢人会議、07年からバルダイ・クラブ成員



報告

北方四島(択捉島) 交流訪問事業に 参加して

次代を担う若い世代による北方領土の
青少年との交流訪問の報告です。

発表者 福井市明道中学校

2月7日は 北方領土の日です

駐車場には限りがありますので
できるだけ公共交通機関をご利用ください

同時開催 北方領土啓発パネル展

2月1日(金)～2月5日(火) ショッピングシティ・ベル 2階
2月6日(水)～2月28日(木) 福井県国際交流会館 1階ロビー

主催

北方領土返還要求運動福井県民会議・独立行政法人北方領土問題対策協会

北方領土は こんなに近くて こんなに広い。



根室市から択捉島の東端までの距離は、京都～東京間とほぼ同じです。

北方領土は、北海道根室市の納沙布岬から、一番近い歯舞群島(貝殻島)で約3.7km、一番遠い択捉島でも約150kmしか離れていません。

また、一番広い択捉島は沖縄本島の約2.6倍も大きく、北方四島の総面積は5,036km²にもなります。この面積は福井県(4,189km²)よりも大きく、福岡県(4,977km²)とほぼ同じ広さです。

北方領土問題って なんだろう。

北方領土は、日本人によって開拓され、1945年には1万7千人余りの日本人が居住していました。しかし、終戦直後ソ連軍により不法に占拠され日本人の住めない島々になってしまいました。北方四島は歴史的に見ても1度も外国の領土となったことのない、我が国固有の領土です。我が国は一日も早く北方四島の帰属の問題を解決して、平和条約を締結することを目指しています。

北方領土問題を
知っていますか？



北方領土問題
広報キャラクター
エリカちゃん

北方領土を考える県民のつどい

日時 2月6日(水) 13:30～15:30(13:00 開場)

場所 福井県国際交流会館 地下1階 多目的ホール
福井市宝永3丁目1-1

※駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



お問い合わせ

北方領土返還要求運動福井県民会議事務局
(福井県総合政策部政策推進課内) 福井市大手3丁目17-1

☎0776-20-0225